

ようこそ、静岡県富士山世界遺産センターへ！

～ ① → ⑦ の道順を確認しておこう！～

富士山の姿は、日本の文学・絵画・工芸・芸能の作品のテーマとして数多く取り上げられ、その影響力は海外にまで及んでいます。「芸術の源泉」としての富士山の魅力を紹介します。

地中のマグマが地上に噴出して火山となります。富士山は、約300年前を最後に噴火していませんが、まだ若く活発な活火山です。35,000年にわたる富士山と人類の歴史を紹介します。

10m×3mのピクチャーウィンドウから見る富士山は、まるで1枚の絵のようです。今日の富士山は、どんなふうに見えるのでしょうか？「富士山の可視範囲」や「ふるさと富士」など、富士山のいろいろな「見え方」についても紹介します。

富士山への信仰をキーワードに、富士山のもつ普遍的な価値について紹介します。

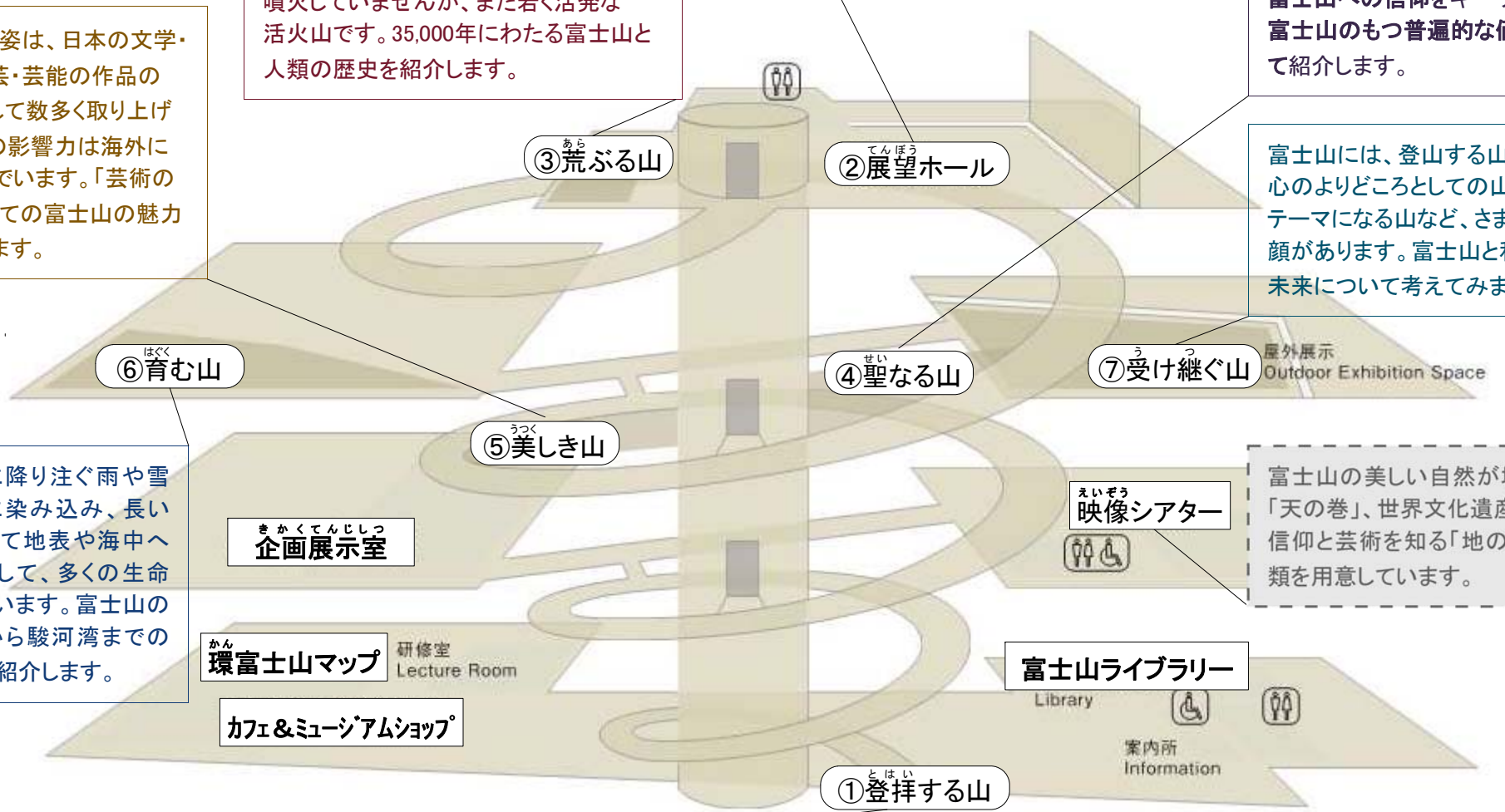
富士山には、登山する山・活火山・心のよりどころとしての山・芸術のテーマになる山など、さまざまな顔があります。富士山と私たちの未来について考えてみましょう。

富士山に降り注ぐ雨や雪は地中に染み込み、長い時間をへて地表や海中へも湧き出して、多くの生命を支えています。富士山の高山帯から駿河湾までの生態系を紹介します。

富士山の美しい自然が堪能できる「天の巻」、世界文化遺産富士山の信仰と芸術を知る「地の巻」の2種類を用意しています。

※5F展望ホール以外での飲食、傘や濡れたものの持込み、鉛筆以外の筆記用具（ボールペン・マジック等）の使用は禁止されています。

タイムラプス映像を見ながらせんすロープ193mを上ることで、静岡県の特徴である海からの富士登山を疑似体験することができます。



静岡県富士山世界遺産センター 観覧シート

静岡県富士山世界遺産センターは、世界文化遺産の「富士山」を、体で感じながら学んでいただく施設です。事前に展示のながれや見どころを確認して、充実した時間を過ごしてください。

① <登拝する山>

「富士登山」は、神様のご利益を得ようとしたことから始まりました

問題1 「擬似登山体験」のらせんスロープは何mでしょう？

- ア. 93m イ. 193m ウ. 1930m

② <展望ホール>

「富士山の可視範囲」のパネルで調べてみよう

問題2 富士山が見える最南端の島は、何島でしょう？

- ア. 大島 イ. 新島 ウ. 八丈島

③ <荒ぶる山>

「火山としての富士山」を学ぶコーナーです

問題3 真ん中にある、日本列島周辺のプレートの動きと富士山の関係を解説する展示の秘密は何だと思いますか？

- ア. 画面は平面なのに映像は立体的に見える
イ. 画面にあわせて足元がゆれているように感じる
ウ. 秘密はない！

④ <聖なる山>

富士山の聖域を上空から見てみましょう

問題4 床に貼られている写真は、何を上空から撮影したものでしょう？

- ア. 月のクレーター イ. 駿河湾 ウ. 富士山の火口

⑤ <美しき山>

新しい展示方法として好評です

問題5 「描かれた富士山」のタッチパネル(縦長の大きなパネル)には、どんなしくみがあると思いますか？

- ア. タップ(軽くたたく)すると音が出る
イ. スワイプ(指を滑らせる)すると画面が消える
ウ. ピンチアウト(2本指を広げる)すると画面が拡大する

⑥ <育む山>

「富士山の湧水」はたくさんの生きものを育てています

問題6 左官の技術で床に描かれている富士山周辺の地形の中に、富士山の恵みである湧水の場所が2ヶ所示されています。1つは浅間大社の湧玉池ですが、もう1ヶ所はどこでしょう？

- ア. 駿河湾の海底 イ. 三保半島 ウ. 富士山頂

⑦ <受け継ぐ山>

<聖なる山>の「富士講(ふじこう)」の説明を見てみよう。

問題7 バルコニーにある、富士山の石で作られたもの(昔の人は、これに登ることで、実際に富士山に登ったのと同じご利益があると考えていました…)は何でしょう？

- ア. 石塚 イ. 岩塚 ウ. 富士塚

<発展問題>

自然の営みである富士山が、なぜ「世界文化遺産」なのでしょう？